

平成29年12月20日(水)発行



「understand とは」

学年主任 對馬 洋介



「どうしたら、そんな風に簡単に(幾何学が)できるようになるのだ。わたしにもぜひ教えて欲しい。」

「たとえ王様といえども簡単にできる方法はありません。幾何学に王道なしです。」

これは諺「学問に王道なし」の由来の一つと言われているエジプトの王様と数学者ユークリッドとの会話です。英語では“**There is no royal road to learning.**”と言います。ちなみに王道(royal road)とは「楽な道や近道」という意味があります。

さて、手元にある通知表と個人成績表。試験とは「理解の確認」作業です。理解とは、感情とは異なり、君たちが理解「した」と決めることができないものです。試験ならば、問題が「解けて」初めて理解と言えるのです。

「真実を告げる」は英語では“**tell the truth**”と言い、英語では真実は数えられません(不可算名詞)。また一つしかないものに **the** をつけます。“**a white house**”ではただの白い家ですが、“**the White House**”とするとアメリカにある「あのホワイトハウス」になります。

君たちの試験から生まれる「真実」は一つであり、変えることはできません(点数以外の平常点も表現方法の一つです)。「嘘をつく」は、“**tell a lie**”と言います。a からも分かる通り、数えられる名詞です。いくらでも積み重ねることができます。でも、いかに積み上げても「真実」とはなりません。



学力とは理解である以上、近道はありません。理解は「深めて」いくもの。そして、そのために知識は「積み上げて」いくものです。英語で理解するは“**understand**”。語源は「下(内側)に立つ」ことです。この冬休みに学習面も含めて、謙虚に「自分」を見つめなおす良い機会にしたら良いのではないのでしょうか。

《学年集会》12月19日(火) 学年集会の内容の確認をしましょう。

進路支援部

学習習慣の定着：①毎日90分の学習を目安にする②3点固定(寝る時間、起きる時間、勉強を始める時間)する。

生徒支援部

規則正しい生活をする(これが全てです)。

時間やお金の使い方等を考える。

冬休みにおいて学校に荷物等を取りに来る際には連絡をする。

12月28日～1月3日は学校閉鎖期間です。

入試広報部

12月23日(祝) 入試体験会の手伝い生徒(希望者)は7:30 グリーンホール集合。

12月20日～23日は教室は立ち入り禁止です。

《冬の課題》

各教科の細かい内容は別途配布した通りです。期限を守り、提出してください(以下は概要)。
国語：毛筆練習(全員提出)、漢字練習(任意)、『 α スタANDARD』、(任意)、百人一首暗唱(任意)、
国文法の復習、読書(任意)

数学：数学コツコツノート、学推リベンジノート

英語：冬明けの確認テスト(Big E1+ α)の勉強、担任へ英語で年賀状、プレゼン原稿暗唱等

社会：日本地理 都道府県県庁所在地プリント→休み明け小テストあり

冬のチャレンジ*：自分の引いた「くじ」のテーマに沿った外部コンテストに全員が参加(冬休みから高校入試期間までを利用して)する。

《保護者の皆様へ》

①*2020年度の大学入試改革の一つに、校内での活動歴以外に自己アピール力の強化、つまりは「校外での活動」が含まれます。これは数値化できる試験の点数以外に「主体性」も評価することを意図しています。1学年では高校進学以降も見据え、自分の学習歴が「たまる」一環としてこの「他流試合」である冬チャレンジを実施しております。

②本日 2学期の通知表を配布しております。通知表には「試験結果に平常点を加えた評価点(100点満点)」と「出欠の記録」があります。また、すでに配布済みの2学期期末試験の個人成績表には「試験の素点」が記載されています。保護者からのコメント欄の提出の有無につきましては生徒経由で各担任の回収方法をご確認ください。

③学力推移調査の結果は生徒に返却済みです。

④1月の月間予定表は本日配布しました(Classiでも配信予定です)。ご確認ください。

良いお年をお過ごしください。

◇始業式は1月9日(火) 通常登校(正装)

元気に会いましょう。